

第2号様式（第3関係）

平成24年度第1回豊山町文化財保護審議会会議録

- 1 開催日時 平成24年11月30日（金）午前10時00分から
- 2 開催場所 社会教育センター2階 研修室2
- 3 出席者 豊山町文化財保護審議会委員
（役職及び氏名） 会 長：小塚俊信
委 員：坪井勝人、山縣正英、岡本郁子、小出 明
欠 席：岡田洋司
事務局：松田康朗教育長、坪井悟教育部長
水野典昌生涯学習課長、佐藤正司生涯学習係長
- 4 議題 (1) 豊山町の文化財保護行政について
(2) 郷土資料室の展示方法について
(3) その他
- 5 会議資料 ・豊山町の文化財保護行政について ～資料NO. 1～
・豊山町郷土資料室民具台帳（古文書、書籍編の抜粋）
・書窓（郷土資料室のページ）
・とよやま弁おもしろカルタ
- 6 議事内容
(司 会) 本日は、お忙しい中、定刻までにご参集いただきありがとうございます。ただ今から、第1回豊山町文化財保護審議会を開催します。それでは、最初に小塚会長から挨拶いただきます。
(会 長) 委員の皆さま方には日頃から文化財行政にご尽力を賜り感謝申し上げます。先日、テレビを見ていましたら文化財保護の難しさについて特集されていました。歴史的建造物の保存管理において、所有者が国、県、市町村の場合は別として、個人所有の場合に後継者がいなくて困っているという話でした。
本町においては、幸いにも大きな問題はないと聞いています。本日は本年度ここまでの取り組みについて報告をしていただきます。どうぞ宜しくお願いします。
(司 会) 続きまして、松田教育長よりあいさつを申し上げます。

(教育長) 奈良国立博物館で「第64回正倉院展」が開催され、先日会期を終えました。鮮やかなコバルトブルーのガラス器「瑠璃坏」や豪華な装飾が目を引く聖武天皇愛用の「螺鈿紫檀の琵琶」が評判を呼び、17日間の会期中に過去4番目に多い23万人が来場されたそうです。

11月13日の新聞に湯川館長の談話が掲載されたので紹介します。

1. 不況の中、多くの人に来ていただいて本当にうれしい。
2. 名品がそろい、ゆっくりと楽しもうと個人で訪れる方も目立った。
3. これからも展示を工夫して、楽しんでもらえるよう努力したい。

行政の一端を担っている私たち職員も、この館長さんの言葉にあるような気持ちを持ち、町文化財の保護に努め、町民の皆さんにも広げ、後世につないでいきたいと考えています。

委員の皆さまには、これからいろいろとお世話になりますが、宜しくお願いします。

(司 会) ありがとうございます。議事に入る前に本日の資料確認をさせていただきます。

—配布資料の確認—

(司 会) それでは議事に移らせていただきますが、その前に審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。「議事録作成に関する指針」により、住民の皆さんに委員として参加いただく審議会や委員会等の議事録が町のホームページに掲載されることになりました。本会もその対象となり、要旨を抜粋しての掲載となります。他の審議会等も同様に掲載され、どのような論議がされたかをお知らせしています。

議事内容をホームページに掲載させていただくことに承認いただけますでしょうか。

～「異議なし」の声あり～

ありがとうございます。それでは、これより議題の審議に入ります。ここからの取り回しは豊山町文化財保護条例第38条第2項に基づき、会長をお願いいたします。

(会 長) それでは、議事を進めさせていただきます。最初に、議題(1)「豊山町の文化財保護行政について」、事務局より説明していただきます。

(事務局) (1)「豊山町の文化財保護行政について」

～資料NO.1に基づき説明～

(会 長) 事務局の説明が終わりました。今の説明について何かご質問、ご意見はありますか。

(委 員) 書籍や古文書関係の台帳整理ですが、昨年から比べると分類別によく整理されたと思います。細かい仕事で大変苦勞されたかと思いますが、今後も整理を続けていただきたいと思います。

(委 員) 昨年度、文化財研究会が作りました「とよやま弁おもしろカルタ」について少し説明します。読み札は、会員が昔を思い出しながら、いろいろと意見を出し合いながら苦勞して編集し、絵札は専門のマンガ家にお

願いしとっても面白い絵を描いていただきました。苦勞のかいあって納得いく出来栄えのカルタが完成しました。一度、手に取って見ていただけたらと思います。

中日新聞と毎日新聞にも取り上げていただきましたし、県知事と名古屋市長にも手渡しました。

(会 長) ほかに質問やご意見はありませんか。何もなければ議案(1)「豊山町の文化財保護行政について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。

(全員の拍手)

(会 長) 議案(1)「豊山町の文化財保護行政について」は全員の拍手で承認されました。

次の議案(2)「郷土資料室の整備について」は既に説明をいただいておりますので、まずは郷土資料室の見学していただき、後ほどご意見を伺いたいと思います。

～郷土資料室の見学～

(会 長) 皆さん、見学お疲れさまでした。

今、資料室を見ていただきましたので、感想などをお聞かせください。

(委 員) 郷土資料室の映像資料が24分と少し長いので、前にイスを置いた方が良いのではないのでしょうか。

(事務局) 現在の上映しているのは「私たちの豊山」で24分、もう一本の「竹細工」も17分とどちらも少し長い作品です。短く編集し直すか、イスを置くかいずれかの方法を考えたいと思います。

(会 長) 他に意見はありませんか。本日の議案は以上です。次の「その他」は何かありますか。

(事務局) 特にありません。

(会 長) ありがとうございます。皆様の活発なご審議によりまして、意義深い審議会となりました。皆さまのご協力に深く感謝申し上げます。

(司 会) 会長さま、取り回しありがとうございます。

本日は長時間にわたり、ご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。これをもちまして、第1回豊山町文化財保護審議会を閉じさせていただきます。

皆さま、お疲れさまでした。気をつけてお帰りください

上記のとおり平成24年度第1回豊山町文化財保護審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成24年12月7日

会 長 小 塚 俊 信

署名人 岡 本 郁 子